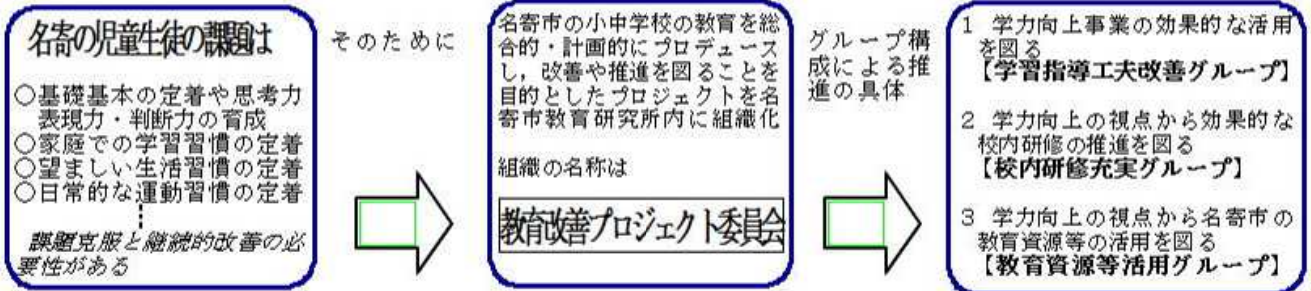


学校力を高める取組を通して

# 名寄の子どもたちに「生きる力」を育み、夢と希望を拓く名寄の教育を創ろう

6月18日に、第1回名寄市教育改善プロジェクト委員会を開催し、委員として市内小中学校の校長先生と教頭先生、教諭の先生方合わせて84名が委嘱されました。本委員会では、児童生徒の「生きる力」を育むために、「学習指導の工夫改善」「校内研修（研究）の充実」「教育資源等の活用」の三つの研究グループをつくり、5か年計画で研究を進めてまいります。とりわけ、これから3年間は、「確かな学力」の育成を図るために、下図のとおり実践的で効果の上がる方策を構築し、市内小中学校で共通理解を図りながら取組を進めてまいりますので、教職員の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いします。



(実践のキーワード)は

## グループ及び構成員

- ・3グループ構成及びグループ内、小中学校ごとに分かれて構成
- ・構成員は、市内小中学校の校長と教頭全員配置。研究員として各校から教諭1名以上（学校規模に応じて）参加

## 学力向上 Step by Step 26

学力向上事業の効果的な活用を図る  
【学習指導の工夫改善に関する研究グループ】

24年度の取組は

- チャレンジテストの全市的な活用の工夫
  - ・各学校のチャレンジテストの取組状況の確認
  - ・トライやるウィークの結果を分析し、課題（正答率の低かった問題）の集約と克服の手立ての構築
  - ・チャレンジテストの取組を通じた成果と課題をまとめたリーフレットの作成
- 巡回指導等の加配教員の効果的な活用
  - ・加配教員（巡回指導、少人数指導）の取組状況の交流、確認
  - ・学習指導の基本や個に応じた指導等の実効性のある方策の交流、確認
  - ・「学習指導（基本編）」と「個に応じた指導」のリーフレットの作成

## 推進の重点

**確かな学力の育成**  
(平成24～26年度)

**豊かな心、健やかな体の育成**  
(平成26～28年度)

## 事業内容

- ・知徳体の総合的な教育研究
- ・学校教育行政の運営、推進
- ・今日的教育課題に関すること
- ・答申及び研究集会での報告

すべての子ども、教職員、学校に

学力向上の視点から名寄市の教育資源等の活用を図る  
【教育資源等の活用に関する研究グループ】

24年度の取組は

- 天文台活用事例集を作成し各校に配布
- 学生ボランティアの効果的な活用方法を提示
- 放課後子ども教室との効果的な連携を提示

学力向上の視点からの効果的な校内研修の推進を図る  
【校内研修の充実に関する研究グループ】

24年度の取組は

- 市内各学校の校内研修の内容集約
  - ・テーマ・研究領域
  - ・研究計画
  - ・校内研究授業
- 校内研修の紹介・発信
  - ・授業研究の日時や外部講師の講演日時等紹介
  - ・市内の取組を交流、拡充する仕組みの構築
- 名寄版「校内研究の充実のために」作成
  - ・24年度～校内研修の基本的な考えQ&A
  - ・アンケート実施
  - ・資料収集、執筆